

■ 特定非営利活動法人 天橋作事組

所在地：〒626-0033 京都府宮津市宇宮村 1123

☎050-3649-7655（株式会社大村工務店内）

E-mail：info@tenkyo-sakuji.jp

URL：http://www.tenkyo-sakuji.jp

理事会：理事 6 名（理事長・大村利和）

会員数：正会員 29 名（内訳：技術者会員 22、一般会員 7）

年会費：個人会員 3,000 円、団体会員 5,000 円

設立年月日：平成 22（2010）年 2 月（2012.5 月法人化）

● 地区の概要及び団体発足の経緯

京都府北部に位置する丹後地域には様々な歴史的遺産と文化が数多く残されています。天の橋立をはじめ、数多くの自然環境はもとより、構造物に関しても古くは縄文時代から弥生時代にかけての数千基にも登る数の古墳群や戦国時代から江戸時代にかけて城下町として構築された寺社建築物群、江戸末期から近代にかけて反映した豪商の建築物など歴史的価値を持つ建築物は数多く存在します。なかでも、宮津市内にある豪商三上家住宅やカトリック教会、今林家、茶六本館や清輝楼など数多くの価値ある伝統木造建築物が存在しています。



図 1 三上家外観(左)と宮津カトリック教会内観(右)

しかしながら、一方では伝統建築技術を担う大工や左官職人も高齢化し、同伝統建築工法を活かせる仕事もなくなり、技術の伝承そのものが非常に困難になっています。天橋作事組は、『自分達の地域の伝統的な建築財産は自分達の手と技術と智恵で保全する』ということ、そして『先人達が残した地域の技と智恵を研究し、次世代の地域の担い手に伝承する』という主旨のもと、“宮津地域の資産である伝統的なまち並みを守り、木造伝統建築技術の知識と智恵を学び、技能者と人を残す”ことにより宮津のまち並み形成の促進と、伝統的で魅力あるまちづくりの推進に寄与することを目的に、地域に根ざす木造建築技術者や研究者、学識経験者や市民賛同者等で組織する団体です。

● 主な活動内容

○ 伝統建築物の建物調査

平成 30 年度は宮津を代表する伝統的建築物であ

るカトリック教会聖堂の文化財登録及び修復へ向けた現況調査を行いました。



○ 第 9 回宮津まちなみシンポジウムの開催

平成 22 年度より毎年開催している宮津まちなみシンポジウムを、平成 30 年度は「見返り柳のある風景」をテーマに開催し市民対象まちあるきと講演会を開催しました。



○ その他の主な活動内容（平成 30 年度）

- 宮津与謝地域における安心快適な住まいづくり推進フェアにて保全修復に関する市民相談会と木組模型の展示を実施しました。
- 29・30 年度に舟屋建築の原型ともいえる共通点を持つ中国貴州省トン族ミャオ族の村の伝統的建築の視察調査を行いました。



● これからの活動の課題等

- 重要文化的景観の選定に伴いより具体的な保全活用方法の提言をおこなう。
- 宮津市のまちなみ景観のあるべき将来像を提言し、市民と一体となったまちなみ形成の活動を推進すること。